

月刊

ひでかひ



11

2004

2004

今月のコンサート

10月24日に初台 The DOORS にて SKi のユニット・コンサート第1弾「Hellow vs 4人1組コンサート」が行われました。いきなり南極大屈の劇でスタートします。片平・中野・高田がピンクのボールで遊んでいるところに吉田が出てきて、そのボールをもぎ取って逃げてしまっ
て終わります。不思議な空気に包まれました(^^)。続いて Hellow の登場。メンバーは橋本・松尾・星川。とっても可愛い Hellow と、ちょっぴり可愛い4人1組のコンサートと紹介する美香ちゃん。りりかちゃんは Hellow に入って2回目だそう。真冬ちゃんは、DOORS だと、お客さんと近いので楽しめるとのこと。夏に行った制服ファッションショーについての話では、「先生です」というオーラが出ていて汗が引いちゃうくらい緊張したとりりかちゃん。最近めっそうと寒くなったと真冬ちゃん。めっきりですね。秋ということで、食欲の秋ではなく紅葉の秋とりりかちゃん。美香ちゃんは京都などに一人旅したいとのこと。ついて行きたいと言う真冬ちゃんですが、美香ちゃんがお金を出すことになるので嫌だと、拒否されていました。続いて4人1組の登場。メンバーは河野・吉田・片平・山越。ナースの衣装で登場でした。このメンバーだと千歌ちゃんだけ1人背が高いということで、牛乳を飲んで大きくなると妃奈子ちゃん。「待っててね、千歌ちゃん」という言葉に、梢ちゃん・伶奈ちゃんも同調。今から大きくなれるかなあ。この4人1組の良い点として、1人1人がキャラが濃い、じゃなくて、たくましいと妃奈子ちゃん。個性的だと言いたかったようだ。次は両方出てきてトークに。最近新曲がないということで、古い曲を歌うということに。Hellow はキャンディーズ、4人1組は CoCo の曲をカバーしていました。最後は交代で歌を歌って感想を。今回の対決は、火花を散らさずに和やかに出来たようだ。最後はオープニングアクトを行った南極大屈も交えて『明日への勇氣』で締めとなりました。

同日に「熱唱・激動「寿隊」LIVE」が行われました。『存在の歌』からと不思議モードでスタート。メンバーは、河野・吉田・松尾・星川・片平・山越の6人。今年結成9周年で、来週10周年と伶奈ちゃん。再来週は何周年になるのかな？(^^) 妃奈子ちゃんは結成当時は6才なので小学生でランドセルを背負っていたとのこと。寿隊の歴史の中の一部に入れて嬉しいと千歌ちゃん。寿隊の歴史ということで過去をビデオで振り返るコーナー。懐かしい映像が流れ、会場のどよめきが木霊します。MC では尊敬する寿隊メンバーを。千歌ちゃんは菊地彩子ちゃん。鼻血体質が同じだからだそう(^^)。真冬ちゃんは井上裕紀子ちゃん。格好いい曲を歌ってるからのようだ。妃奈子ちゃんは遠藤舞香ちゃん。背が低くても振りが大きくバラードもこなしているからのこと。りりかちゃんは望月葉々ちゃん。私に似て可愛いからのこと(^^)。梢ちゃんは宮田直美ちゃん。踊りがうまくて憧れているようだ。伶奈ちゃんは秋山文香ちゃん。格好いい曲を、魂を込めて歌っているところが良いそう。『逃げだそう』では唯ちゃんと梓ちゃんが会場の後から登場。ステージに上がって梢ちゃんを追いかけて、逃げだす梢ちゃん。これがこの回の南極大屈らしく、時間にして数十秒の登場でした。変わった曲特集では、迷曲『15秒の愛』も妃奈子ちゃんが歌い上げました。

続いてどんどん激しい曲を歌うとのことで、バックに寿隊のフラッグもかかってスタート。真冬ちゃんの「しょうがないよ、年も年だし」発言もありながら熱唱激動ライブが約1時間歌い責めになりました。おまけの儀もあり、伶奈ちゃんの代になって初めて『正義の味方！寿隊』を披露。今まで正義の味方じゃなかったのかなあ(ぼそ)。来年とうとう寿隊も10周年を迎えますと伶奈ちゃんが締めて終了となりました。

同日に「橋本美香&松尾真冬 JOINT LIVE」が行われました。南極大屈のマジックショーからスタート。種が見えたりしながらもテジナーニャと言ってまじめに手品をしていました。今回の3公演には、物語性があったそうで、梢ちゃんがピンクのボール泥棒という役割で、最後に梢ちゃんがピンクのボールを手品で出して、それを追いかけて退場して終わりにするという話だったようだ。続いて新ユニット「J・A-TRIP」の登場。メンバーはりりかちゃんと千歌ちゃん。その意味を巡って討論します。Tripは旅で、JAはJapanのJaと主張する千歌ちゃん。Japan Autumn Tripとりりかちゃん。じゃあ秋限定のユニットかな。帽子に紅葉が付いていたり、衣装も気に入っているようだ。続いて河野伶奈&新人隊(松田・加藤・飯盛)の登場。悩み相談コーナーで、電話相談室の設定でした。祐奈ちゃんは、男の子は好きな女の子にどうしてイジメをするのかと質問。私もよくイジメられると伶奈ちゃん(^^)。友梨ちゃんは、仕事と学校の両立について。学校はテストの時だけがんばれば大丈夫と伶奈ちゃん。うーむ。水月ちゃんのどうしたら歌がうまくなるのかは何度も練習するとのこと。答えを聞いてすぐにガチャと言って電話を切る水月ちゃん。他に「若作りって何ですか？」と祐奈ちゃん。今の会長の事と伶奈ちゃん。反論を受けるも、前のHellowの様にフリフリの衣装を着てくる事と納得させます。伶奈ちゃんはある汗をかいたようで、「後で覚悟しておいてね～」と笑顔で答えていました(^^;)。次は真冬ちゃんと美香ちゃんのソロコーナー。4年目に入った真冬ちゃん。美香ちゃんと一緒に歌う機会が多くなってきましたが、リズムを合わせるのも難しいのに、英語の歌詞があって一層大変らしい。真冬ちゃんの成長が嬉しいようで、自分が学んだ物が伝わればいいなと美香ちゃん。B型の美香ちゃんですが、A型の真冬ちゃんとは相性がいいようだ。続いて美香ちゃんのギターを交えながら二人で数曲を披露します。ギターがサマになっていて素晴らしいと、手をスリスリしながら褒めるりりかちゃんと妃奈子ちゃん(^^)。続いてゲストの歌コーナー。唯ちゃんと梓ちゃんがデュエット、梢ちゃん・妃奈子ちゃん・伶奈ちゃんがソロで熱唱。伶奈ちゃんは久しぶりの『Photograph』を披露。前回のJOINT LIVEでも歌ったとのことで、これからはJOINTの度に歌うらしい。この日の為に用意したとフリフリの衣装で登場する伶奈ちゃん。それって若づ…(以下自粛)。お色直しも終わって再び美香ちゃんと真冬ちゃんが登場。2回目のJOINTなので、真冬ちゃんは伶奈ちゃんから借りたギターも披露。さらにスペイン語の曲なども含めてしっとり歌いあげました。真冬ちゃんは緊張していたようで、2曲連続のところを忘れるハプニングが。間違えてラストの曲の前に、おまけをアナウンスしてしまう真冬ちゃん。人生山あり谷ありで、1日に沢山あって大変らしい。照れくさそうにラスト曲と紹介する美香ちゃん。その後おまけにアンコールと盛り上がり終了しました。またJOINTやりましょうねとの美香ちゃんに、当たり前ですよと答える真冬ちゃんでした。

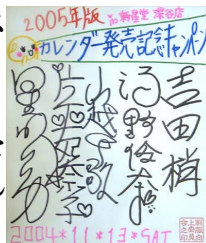
今月のしでかし

10月31日に横浜のこどもの国・総合グラウンドにて「2004 SKiのスポーツ大会」が行われる予定でしたが、前日の雨の影響で早々と中止が決定。代わりにLRにて「残念・スポーツ大会」が行われました。受付では妃奈子ちゃんと伶奈ちゃんがお出迎え。ビンゴの玉を使って座席を決めます。目をつぶって取って下さいと妃奈子ちゃん。あさっての方角に手を伸ばすお客さんも居たようですが、妃奈子ちゃんが動きまわってフォローしていたようでした。当日行われる予定だった進行表を受け取り、その競技を実演しながら順に説明していきます。メンバーはジャージ姿で登場。現場で言うはずだった抱負を述べながら自己紹介。みんな気合い充分です。OGの川野朋美ちゃんと伊藤嘉代子ちゃんも予定通り参加して、LRのステージ(?)はギュウギュウ詰めです。近況を聞かれて「何もないです」と嘉代子ちゃん(^^;)。朋ちゃんは風邪気味らしい。まずは唯ちゃんの宣誓で開始。駆け足でやって来る唯ちゃん、やる気満々です。続いて準備体操。メンバーだけでラジオ体操を行います。1年に1回だけと美香ちゃん。水月ちゃんが夏休みに毎朝やっていたと聞いて、思い出に浸ったようだ(笑)。今回の班のメンバー選抜は靴飛ばしで決める予定だったらしい。せっかくローラーシューズ用意したのに残念(笑)。競技1は円陣バレーボール。梢ちゃんが提案したそうですが、トスなど出来ないらしい。妃奈子ちゃんは昼休みにやるそうですが、どこまで高く上げられるかに燃えているようだ。競技2は2人1組片足ドリブルリレー。けんけんしながらパスを繋ぐ競技らしい。競技3は紅白玉入れ。今年は踊らなくて良いようだ。競技4は後ろ向き手押し車リレー。出来る人〜と声を掛けると、唯ちゃんに集まる視線。「何でこっち見るんですか〜」と唯ちゃん。渋々実演していました。競技5はチーム対抗綱引き。午前中にやるのは96年の第1回以来ですね。最近では食後の腹ごなしの運動になっていたのに。ここで午前の競技は終了、伶奈ちゃんも大好きな昼食タイムに入ります。これは実演されませんでしたね(笑)。フォークダンスはマイムマイム。LRで踊るには狭すぎます。揉みくちゃんにされるメンバーもいたようだ。最近の小学校ではフォークダンスをやらないようで、祐奈ちゃん等は初めてだったらしく、楽しさがいまいちだったようだ。青春を感じればとの声に「青春」を辞書で調べたと唯ちゃん。「15才〜25才まで」との事で、何処からか「セーフですね」の声が(^^)。「青春ってそういうものじゃない」と美香ちゃんの反論がありました。競技6はチラシ配りの命令ゲーム。借り物競走の要領で、チラシの裏に書いてある命令を実行しながらリレーしていくゲームです。せっかく書いたからと、お客さんにチラシを押しつけて命令を実行して貰います(^^)。物真似したり、メンバーやスタッフに告白したりと盛り上がります。でも実際現場でやったら命令が解らずに意味不明な競技になると思うので、結果オーライだったようだ。競技7はリレー。全員・選抜・メンバー対抗の3種目ありました。最後はキックボールでゴールを目指せ。蹴っても投げてもOKのポートボールのようなものらしい。競技内容を知っているいろいろ感想を述べるOG。結局見てるのが楽しいとの感想が(^^)。そう言わずに、来年は一緒に盛り上がりましょう。



今月のきゃ～んぺ～ん

11月13日に深谷サングリーン・時計台広場にて「制服向上委員会 2005年版カレンダー発売記念キャンペーン」が行われました。参加メンバーは河野・吉田・星川・片平・山越の5人の予定でしたが、その前に美香ちゃんと真冬ちゃんが飛び入り参加。『風に吹かれて』『恋のバカンス』を歌っていました。その間に、5人のメンバーはチラシを配り始めます。裏にはどんな命令が書いてあるんだろう(笑)。ステージの前にはアイス売り場があり、食べながら見ているお客さん多数。真冬ちゃんのツッコミがありました。伶奈ちゃんの前では、高橋Pも食べていたような(^)。キャンペーンメンバーはエンジの制服で登場。前の2人はTシャツ姿だったので、先程の2人はスタッフじゃなくて現役のメンバーだと説明する伶奈ちゃん。今回着ているエンジの制服も少しづつ違うと説明。会場にどこが違うかを聞いていたりしていました。ポケットが違うと指摘した時に、りりかちゃんは片方のポケットを中に入れていたのであわてて出したりするハプニングがありました。続いて『涙のエンブレム』を梢ちゃん。深谷は初めてだそうだが、伶奈ちゃんは親戚が近くに住んでいるとのことで、近くのプール等には来たことがあるそうだ。続いてりりかちゃんボーカルの『恋の憂い』。りりかちゃんは当日天気が晴れてうれしいとのこと。最近、土日は雨が多かったからねえ。SKiは数々のCDとDVDを発売していると話すや、DVDは1枚だと突っ込まれてました。次は伶奈ちゃんボーカルで『表裏一体』。新潟地震で被害があったということからSKi基金の説明に。ベトナムに行って平和友好連絡会議の理事となった話もしていました。続いて、りりかちゃんボーカルで『ダンシングセブンティーン』。クイズコーナーではSKiが過去に行った海外ツアーの国名。子供たちに当てさせようと、ヒントをサービスするメンバー。でもりりかちゃんの「オフコース！」は新庄ではとの声も。外国人だからなあ(笑)。正解者には、この世で3枚しかないサイン色紙がプレゼントされました。最後は伶奈ちゃんボーカルの『地球に愛を』を熱唱して握手会へ。月蝕メンバーの一ノ瀬さん・スギウラさん・大島さんも握手会に参加して盛り上がっていました。



そのキャンペーンの前に「月蝕歌劇団”平成エレジー”出演者オーディション」が行われ、その司会に梢ちゃんが登場。美香ちゃんと真冬ちゃんもゲスト出演、『この世で一番キレイなもの』『恋のフーガ』を歌いました。続いてオーディションの審査員紹介。平成エレジーの作者で舞台となる瑞宝館館主の高田健一さんの紹介では、館主を「かんぬし」とボケをかまします(^)。他に高取英さん・一ノ瀬さん・スギウラさん・大島さんが来ていました。高取さんと月蝕のこと等について梢ちゃんとトークショーに。巻きが入っても話し続けていました。そして今回のメインイベントの公開オーディションに。しかし申し込みがなくて、その場で挙手での募集を(^)。結局誰もいなかったようだ。続いて一ノ瀬さん・スギウラさん・大島さんの3人で、平成エレジーのワンシーンを。とても広い場所だったので声が通らず、勝手も違って大変だったようだ。クイズコーナーでは、5組10名に平成エレジーの招待券をプレゼント。問題は高取さんが出題したが、3問までしか考えていなかったようで、あわてて考えていたようでした。公演は11月26～28日に深谷市の瑞宝館で行われます。

今月のOG

10月30日に石川県吉野谷村の喫茶店「櫂」にて STELLA BLUE のライブが行なわれました。ここは普段は JAZZ のライブをやっている所だそうですが、オーナーと忠平さんが意気投合して今回のライブとなったらしい。喫茶店の営業が夕方終了し、それから設営・リハ。開場時間になってもまだリハが終わってないのはいづこも同じか(汗)。30分押しで、おなじみの『Love Minus Zero』からスタート。「佐野史郎や忌野清志郎もファンだった北陸の貴公子 めんたんぴん、今は爺です」と自己紹介する忠平さん。お酒も入っていい感じです。ゆかりちゃんは相変わらず言葉少なく、きつく眼をつぶって歌ってます。最初のライブでは、飲み過ぎてライブ中に寝てしまったなんて失敗談も交えつつも、アメリカのカントリーミュージックは人生すべて間違いという理念が好き。人生間違えるからこそいろいろなことが起きる。僕の意味があればギターに弦が無くても想いは通じる。信じるものを取り戻す歌を作りたいと語ります。ここで翌日出演する中ノ峠ミュージックラボの責任者：千田さんもジョイント。忠平さんは休憩で、千田さんとゆかりちゃんのデュオ。そして今日だけの替え歌『YOSHINODANI is NO.1』。思わず「太平洋」と歌ってしまうも、その後は日本海に直っていました。また、忠平さんが伴奏を始めてもゆかりちゃんが歌い始めず、「曲違ったっけ?」「それ何の曲ですか?」なんてのもライブならではの(苦笑)。最後は新曲の『梯川【かけはしがわ】の唄』を披露。アンコールでは『さざなみ』を原語で歌って終了しました。

翌31日は小松市の中ノ峠ミュージックラボのサンデージャムに出演しました。中ノ峠のトンネル脇にスタジオがあります。そのロビーで、日曜の午後のひととき、なごやかな音楽を峠のスタジオでという趣旨で、月に1回程度無料で開催する第1回だそう。前日ジョイントした千田さんの呼び込みで犬まで入ってくる盛況ぶり? 最初のバンドは STELLA BLUE。ジャムだから、だらだらとピクニック気分で楽しんでもらいたいと説明。飲み物を欲しがる忠平さんに、日本酒を届ける見覚えのあるお客さん。昨日おねだりされた物だ(笑)。『ふたりの世界』ではゆかり節も健在。あっという間の30分でした。その後2組のステージを夹んで再び STELLA BLUE が登場。今度は最初から日本酒を要求する忠平さん(笑)。それでも最後なんでゲストを交えてしっかりやろうと思うとMC。2曲目『ジュエルラバー』からゲーム「ダービースタリオン」について熱く語り始める忠平さん、客層が違うと思うゾ。MCを振られても「あまりしゃべらないので……………お願いします。」と忠平さんに戻すゆかりちゃん。「ゆかりと飲み屋に行くと、メニューを見てから注文が決まるまで20分かかる」と忠平さん。相変わらずのようです(苦笑)。忠平さんが中座すると、「難しい曲になるといなくなっちゃうんですよ」とゆかりちゃん(笑)。その間に千田さんと2曲熱唱。どうやら忠平さんは衣装替えだったようだ(笑)。『NAKANO-TOUGE is NO.1』を歌った後、ゲストを招きます。めんたんぴんのドラムスだった沖村公平氏。今日はピアノで参加だ。『梯川の唄』を歌い終了しました。今回は第1回ということでしたが、まさか毎月出るとか言わないですね?(汗)。



ちいさなしでかし

11月13日にHEAD POWERにて恐縮3が行なわれた。今回は以前に競演したバンド3組と来月競演するバンド1組、そしてパフォーマー集団・禁色赤目回廊。例によって開場時からパフォーマンスが繰り上げられる。予定していたスギウラや大島が深谷に行ってしまった分、花岡が頑張っていた。これぞアングラ！の味が出てる、もちろん内容は理解不能。なまなま破廉恥 Jr.や禁色赤目回廊、山下院長までいる豪華？な客に見守られて RIKA.F5 はトリで登場。今日はゴシックをテーマにしたそうだが・・・？今回、ギターのヘルプで来てくれた青さんはとても寡黙な人。振ってもしゃべってくれません。密室ラボラトリがマキシシングルCDとしてヨーロッパで発売されるそうだが、日本では発売しないらしい。HMVで輸入版として買ってくださいとのこと。入場時パフォーマンスは、あまり怖がらせないでと言っておいたのに、役者連が楽しくなってやりすぎた、と詫びていた。最後の何処へ・・・では客席から禁色赤目回廊の面々が亡者のように乱入。そのまま幕となった。

11月3日に初台 The DOORS で「第3回ミス初台決勝大会」が行われ、森永理科さんの RIKA.f5 を始め 8 組のバンドまたはソロが競演しました。RIKA.f5 は「優勝したら次から出ない」との事でしたが、幸い？優勝しなかったので次回のミス初台にも出てくれるでしょう。ちなみに、見覚えあるお客さんがどの位来てるかチェックする為？に来て、上から観ていたメンバーがいたらしい。

10月30日に中野のBAR 神～SHAKA～において、ダイビングの同窓会？が行われ、主賓の成子真希さんが歌を披露しました。前回のライブの時に、成子さんからは 30 日と聞いていたので行ってみましたが、いつものライブの看板は出しておらず、何か様子が違います。どうやら内輪のパーティだったらしい(^.^)。店内ではスタッフの石井さんが挨拶中で、来年メジャーデビューが決定したそう。楽しみですね。そして成子さんが水槽の向こうから登場。まずはオリジナルの『一人の夜』を歌います。続いて恒例のカバー曲『夏をあきらめて』。カバー曲は石井さんのリクエストらしい。歌い終わってから自己紹介。そして更にお馴染みのカバー曲『恋におちて』『グッバイ・マイ・ラブ』『ラブ・イズ・オーバー』と続きます。ここで事務所の社長の村山さんが紹介されました。のりピーを育てた方だそう。それから、成子さんが自分の癖について「歌う時に拳を握ってしまう癖があるので、それを見かけたら真似してください。そうしたら気が付きますので。」とのことでした。みなさんも機会があったらよろしくお願いします(^.^)。最後にもう一度『一人の夜』を歌って終了しました。店長さんによると今後も成子さんをバックアップして行くとのことですので、今後のライブ日程については、成子さんの公式ページか、SHAKA のページをチェックしてみてください。

SKi ではテニアン島ツアーの日程が決定したようだ。学生は春休みですが、社会人は年度末。う～ん。今回は FC 会員以外の参加も募集しているとのこと。二泊三日の行程ですが、移動時間にかなり時間を費やしそうですね。最近の SKi イベントは悪天候が続いて今年の屋外イベントはパーフェクトゲームだったとか。季節はずれのハリケーンなんて呼ばないでね。何かが起こるといわれている SKi のツアー、今回は何が待ち受けているのでしょうか。

2005 spring テニアン島ツアー決定！

エメラルドグリーンの海と、真っ白なビーチが待っている

詳細はSKIホームページ (<http://www.ski-official.com/news/index.html>) をご覧下さい。



手にあんどゥナッツも待っている（笑）。